

I 公共施設における公共サービスの適正化

全ての公共施設を現状の規模で更新することが大変難しい状況を踏まえ、「真に必要な公共サービスは何か」「公共施設によらないで公共サービスを提供できないか」などの観点から、個々の公共施設を調査・検証し、何らかの見直しが必要となる公共施設は、その対応について検討する必要があります。

II 公共施設の複合化・多機能化

機能が異なる複数の施設を統合し、複合化・多機能化することによって、玄関、トイレ、階段、廊下などの共有スペースの削減や施設の利用運営費の削減を図るなど、既存施設の有効利用や新たな公共施設の複

合化・多機能化などを総合的に勘案し、統合を含め、検討する必要があります。

III 公共施設の再配置

公共施設の再配置にあたっては、将来の人口の分布や年齢構成、利用の需要などを総合的に勘案し、市域全体のバランスや地域特性、各施設の施策推進上の位置付けなどを考慮するとともに、公平性などにも十分配慮し、検討する必要があります。

IV 公共施設の長寿命化と計画的な維持・保全

公共施設をできるだけ長持ちさせるため、早めに適切な手当てを行い、後に大規模な工事が必要になることのないよう、保有する公共施設の安全性を確保しながら、

できるだけ長く使い続けていくため、改修の緊急度や優先順位に基づき「長寿命化計画」を策定し、計画的に施設の維持・保全を行っていく必要があります。

V 公共施設の維持管理の効率化

公共施設全体の維持管理業務の効率化に向け、大規模施設など光熱水費が多額となっている施設は、省エネルギー化の余地がないか検証し、効率性の高い環境性能に優れた設備を導入するなど、省エネルギーのための改修について検討する必要があります。

VI 公共施設における民間活力の導入

公共施設の大規模改修・更新に民間の資金、技術やノウハウを積極的に活用することで、「新たな公共サービス」が提供されるものと期待されるため、公共サービスの質の向上やコスト削減を図っていくPPP手法（PFI手法）の導入を検討する必要があります。

公共施設を取り巻く課題



今後の取り組みの方向性



現在、市では「公共施設等総合管理計画」の策定に向けて準備を進めており、市民が公共施設の現状を把握し、将来のあり方を市民の皆様とともに考えていくことが大切であることから、今後、ワークショップ等を開催していきます。

高山市公共施設白書は、市HPに掲載しています。

問合せ先

企画課
☎35-13131

**ワークショップ
参加者募集**

～これからの公共施設について考えよう～

市の公共施設の現状や課題について市民の皆様と共有し、今後の公共施設のあり方について考えあう「ワークショップ」（進行役を中心に参加者が自由に議論しあうもの）を開催します。

【日時】 7月30日(土) 午後1時30分～4時30分
 【場所】 市役所 201・202 会議室（花岡町2）
 【内容】 第I部 高山市の公共施設の現状について(公共施設白書より)
 第II部 ワークショップ「みんなで考えよう 高山市の公共施設」
 【申込方法】 所定の申込書に必要事項を記入のうえ、7月29日(金)までに FAX・MAIL

※申込書は市民コーナー（本庁1階）、各支所にあるほか、HPからもダウンロードできます。

※今後も、市民の皆様との話し合いの場やご意見を伺う機会を作ります。

申込
問合せ先
広報ID
企画課 ☎35-3131
FAX35-3174
1004044